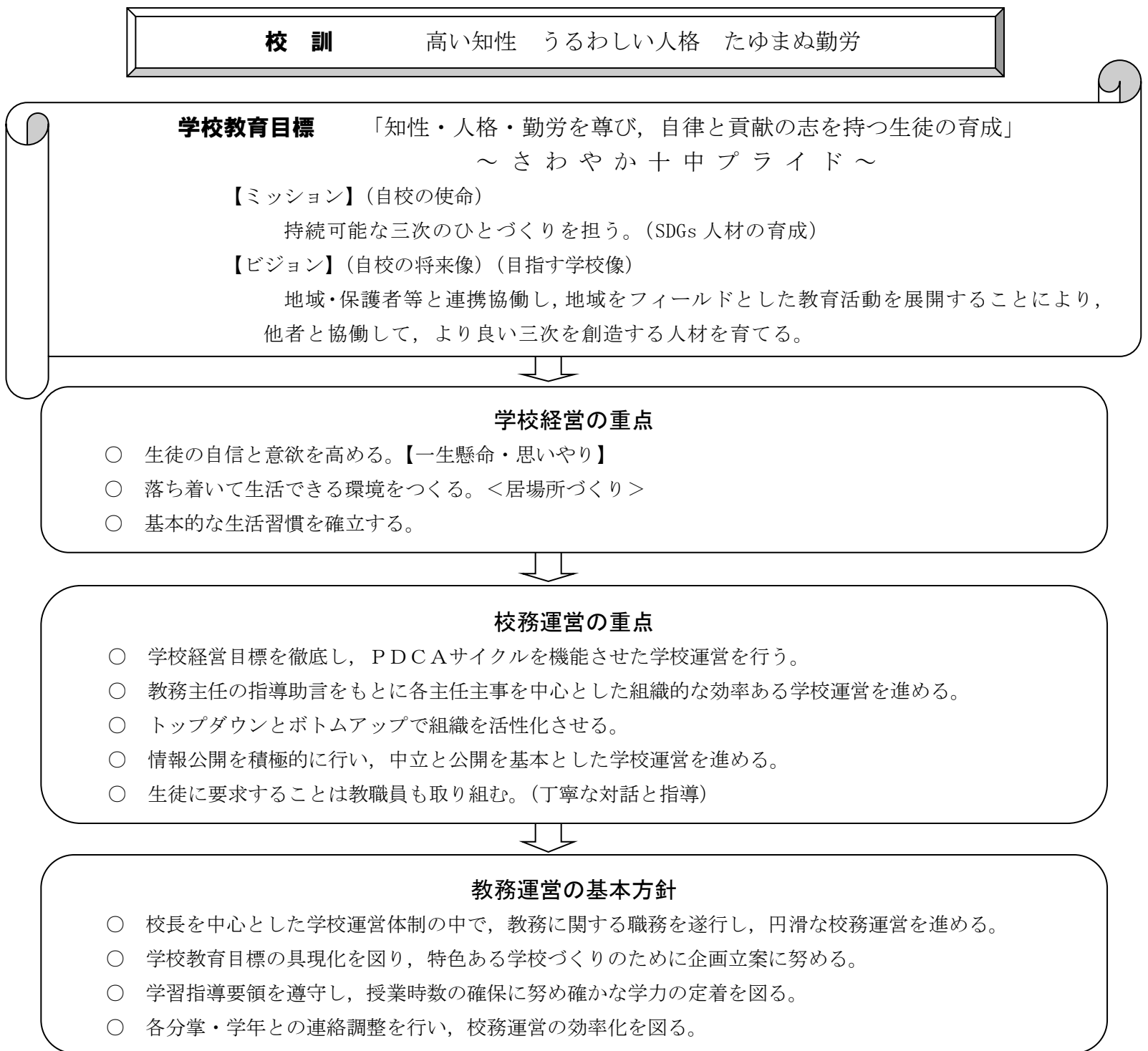




具体的な取組

校長を中心とした組織的な学校運営	教育課程の編成と管理	授業研究の推進と授業改善	基礎・基本の定着と学力の向上
○ 管理職への報連相を徹底し、常に学校の現状と課題について共通認識をもつように努める。 ○ 学校教育目標の具現化を図る。 ○ 各分掌・学年に年間を見通した指導助言を行う。	○ 学習指導要領に基づいた適切な教育課程を編成する。 ○ 実施授業時数と内容を確認し、適正な授業時数を確実に確保する。 ○ 定期的に教育課程に関する諸帳簿を点検し、適正な実施を図るとともに適切な指導助言を行う。	○ 研究部と連携し、授業研究を計画し、全校での授業改善に取り組む。 ○ 学習規律や授業の進め方・ノート指導等の基本を統一し、わかる授業づくりに努める。 ○ 各授業の状況を把握し、個別の指導助言を行う。 ○ 成果と課題を明らかにし、改善の視点を明確にする。	○ 各種の学力検査を実施し、検査結果の分析を行い、改善の方向性を明らかにする。 ○ 評価の研修を行い、指導と評価の一体化を図る。 ○ 家庭と連携し、家庭学習の定着への取組を推進する。 ○ 補習を定期的に行い、生徒の実態を明確にし、授業改善等につなげる。

○キャリア教育の充実 ○読書活動の充実 ○ホームページの充実と情報の発信